

○青森県森林組合連合会と青森県内生産販売担当者との「山元委託販売打合せ会議」に出席しました。

令和2年7月28日(火)に青森県森林組合連合会の主催で開催された「令和2年度 第1回 国有林野産物の山元委託販売打合せ会議」に青森事務所から3名出席してきました。

青森県森林組合会館2階大会議室において、コロナウイルス感染症予防対策のため、十分な間隔を確保し、またマスクを着用した中で、打合せ会議が行われました。

冒頭、青森県森林組合連合会の須藤専務より、「コロナウイルスで林業も大変な状況だが、最終的にはコロナに負けずに活発な素材生産をして、出てきた素材を有利販売し、山元の収益性向上を実現させることが大事であり、今後ともご指導、ご鞭撻をお願いしたい」との挨拶がありました。

青森県森林組合連合会からは、今年度の木材市況動向及び今後の見通し等について説明が行われました。また、青森県内の各森林管理署等生産販売担当者からは、委託販売等の進捗状況や今後の見通しについて情報提供が行われ、その後意見交換を行いました。

コロナウイルス影響下で先の見通せない状況の中での開催でしたが、最近の情勢を踏まえた販売状況等について情報共有を図ることができ、大変有意義な情報交換・意見交換をすることができました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。



須藤専務挨拶



会議の様子